



## Press Information

VPR06-059

2006年12月12日(火)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

### **フォルクスワーゲン レーストゥアレグ 2、新エンジンを搭載しダカール参戦**

**TDI パワー:4バルブ化により更なるパフォーマンスを獲得**

よりパワフルに、更に機敏に:フォルクスワーゲンは2007年1月、ダカールラリーに新開発の4バルブ化されたTDIエンジンを搭載するレーストゥアレグ2で参戦します。この直列5気筒2.5リッターのディーゼルユニットは、新規に開発したシリンダーヘッドを搭載し、最高出力285hp、最大トルク600Nm以上を発揮します。また、より過酷さを増す砂漠のレースイベントでの使用を考慮し、2ステージターボディーゼルエンジンは更なるレスポンス性能の向上が図られました。

“ダカールラリーに向けて新型エンジンを搭載して、レーストゥアレグは更なるパフォーマンスを獲得した。ドライバーは高速、低速のセッションを問わずこの恩恵に授かれるだろう。更に驚異的な燃費効率を持つTDIテクノロジーによって、我々はダカールにおいて、史上初のディーゼルエンジン搭載車による優勝を狙いたい。”とフォルクスワーゲンモータースポーツのダイレクター クリス ニッセンは語りました。

この最新型エンジンは、ダイナモ上のテストや実際のレースにおいて、既にその高い性能や耐久性が証明されています。レギュレーションによりインテークエア リストリクター径が39mmに制限されているため、新エンジンの最高出力は従来型エンジンに比べ10hp程度の上昇に留まりますが、優れた吸気充填効率を持つ新しいシリンダーヘッドにより、エンジン回転全域にわたりパワーとレスポンスの向上をもたらしました。

4バルブ化により、従来片バンクにあった給排気系統が、シリンダーヘッド上の対角に位置(クロスフロー化)するようになりました。この結果最高出力がアップしたにも関わらず、放熱性能はむしろ向上しました。今年のUAEデザートチャレンジで、フォルクスワーゲンのワークスドライバー、カルロス サインツは、この4バルブエンジンのレーストゥアレグで3つのステージ優勝を獲得しました。レース後に“新エンジンはパワフルになっただけでなく、レスポンスやドライバビリティも大きく改善している。ダカールのように刻々とコンディションが変わっていくレースにおいて、とても助かるだろう。”と語りました。

今回で29回目を数えるダカールラリーは、1月6日ポルトガル リスボンからスタートします。今年は4台のレーストゥアレグが参戦し、ドライバー/コドライバーには、昨年ダカールで2位入賞のジニエル ドゥピリエール/ディルク フォン ツィツェヴィッツ(南ア/独)組、カルロス サインツ/ミッシェル ペラン(西/仏)組、過去4回ダカールで優勝経験のあるアリ バタネン/ファブリツィア ポンス(フィンランド/伊)組、昨年ダカール5位のマーク ミラー/ラルフ ピッチフォード(米/南ア)組の計4組です。およそ9,000km走行した後、1月21日にセネガルの首都ダカールにてゴールを迎えることとなります。

テクニカルデータ レーストゥアレグ 2

<b>エンジン</b>	
タイプ	直列 5 気筒 TDI (インタークーラー付 2 ステージターボディーゼルエンジン)
排気量	2.500 cm <sup>3</sup>
最高出力	209 kW (285 PS)
最大トルク	600 Nm 以上
エアインテーク リストリクター径	39 mm (FIA regulation)
エンジンマネージメントシステム	Bosch
<b>トランスミッション</b>	
ギアボックス	6 速縦置きシーケンシャル レースギアボックス
ファイナルドライブ	フルタイム 4 輪駆動、3 メカニカルデフロック付
クラッチ	油圧式 3 ディスク式セラミッククラッチ
<b>サスペンション</b>	
フロント/リア	ダブルウィッシュボーン、2 スプリング / ダンパー
ステアリング	サーボアシスト付ラックアンドピニオン
ブレーキシステム	前後ベンチレーテッドディスク (320mm 径) アルミ製ブレーキキャリパー (前: 6 ピストン、後: 4 ピストン)
ホイール	7.2J x16 インチ
タイヤ	BF Goodrich 235-85/16
<b>ボディ</b>	
タイプ	スチールスペースフレーム 2 ドアカーボンファイバーコンポジットボディ
<b>サイズ / 重量</b>	
全長 / 全幅 / 全高	4171 / 1996 / 1762 mm
トレッド	前後: 1750 mm
ホイールベース	2820 mm
最低重量	1787.5 kg

尚、12月26日(火)より今年度のトゥアレグダカールの専用サイトがオープン予定です。レース開始後は、随時日々のレースレポートや参戦風景の写真データをアップロードいたしますので、是非下記のアドレスにアクセス下さい。

<http://www.touareg-dakar.jp>